



地域医療支援病院 がん診療拠点病院

箕面市立病院

Minoh City Hospital



連絡先：

箕面市立病院小児科 長谷川泰浩

y.hasegawa[at]minoh-hp.jp

072-728-2001

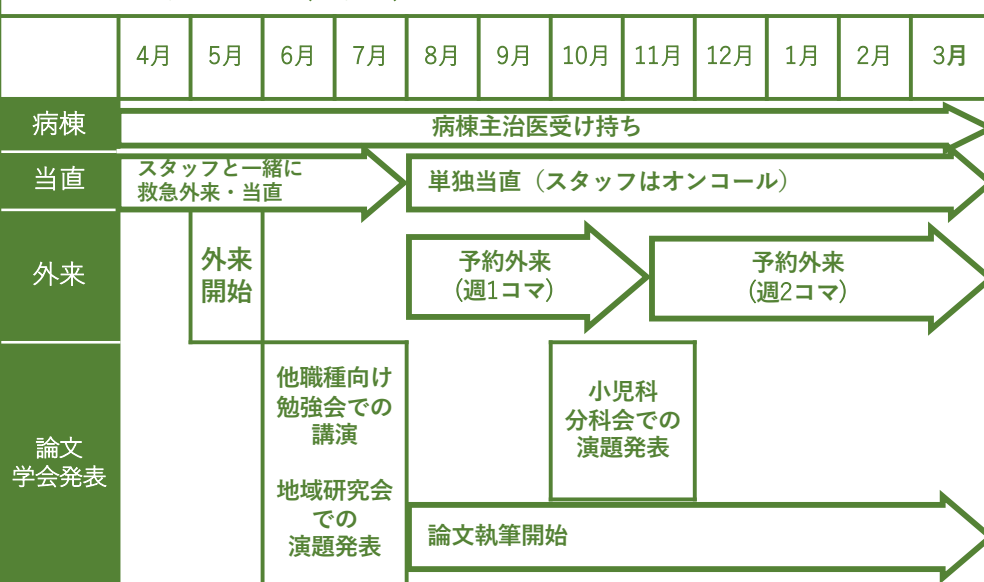
箕面市立病院は総ベッド数317床、26診療科を有する総合病院です。
2025年9月現在、7名の小児科専門医、4名の専攻医が所属しています。

箕面市立病院小児科が考える小児科専門医の医師像

- ✓ 子どもの総合診療医である
- ✓ 子ども・家族の気持ちに寄り添うことができる
- ✓ 決める（決断する）ことができる
- ✓ チーム医療の一員として役割を果たすことができる
- ✓ 日常臨床から出る疑問を解決する姿勢を持てる

約2年間かけて
こうなれるよう
に指導します

箕面での2年間研修（1年目）



小児科専攻医2年目（卒後4年目）の場合・・・

- ✓ 病棟担当患者数：平均5人
- ✓ 外来担当日：週午前・午後1コマずつ
- ✓ 週あたり外来患者数（時間外含む）：
約20-25人
- ✓ 月あたり日直・当直回数：5回

**見学は随時可能です。
ご連絡ください。**

研修2年目は阪大小児科関連病院で
の短期研修を行うこともできます

所属医師一覧

専門

専門医

指導医

専門医など

主任部長	長谷川泰浩	H15:愛媛大	栄養消化器・内分泌	○	○	指導責任医・日本小児科学会指導医講習会タスクフォース
部長	吉川真紀子	H6:滋賀医大	新生児・アレルギー	○	○	新生児蘇生法「専門」コース インストラクター
医長	東純史	H17:慈恵医	神経	○	○	小児神経学会専門医
医長	平野恭悠	H17:大阪大	循環器	○	○	小児循環器学会専門医・認定感染制御医師
医員	向井昌史	H28:大阪大	神経	○		
医員	松村知美	H28:関西医大	栄養消化器・内分泌	○		新生児蘇生法「専門」コース 修了・PALSプロバイダー
専攻医	久原崇志	R4:熊本大				
専攻医	寺西将也	R4:阪大				
専攻医	富田菜穂子	R5:山梨医大				
専攻医	吉和穂乃佳	R5:鳥取大				
部長	山本威久	S55:大阪大	腎臓・骨・内分泌・ 感染症	○	○	日本内分泌学会専門医・日本腎臓学会専門医・骨粗鬆症認定医・ 認定感染制御医師・Frontier in Medicine 副編集長